

登録コード	SSD13601	開講年度	2026				
授業題目	地球物質科学演習Ⅱ					担当教員	江島 輝美
英文授業名	Exercises in Earth Material Sciences Ⅱ					副担当	
単位数	4	講義期間	通年	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP5】 専門知識に基づいた見識を持ち, その妥当性を理論的に説明し, 議論する能力				⇔	自身の関わる学問分野の知識を身に付け、それに基づいた議論ができるようになる。	
(2)授業の概要	相平衡岩石学、地殻火成活動史、鉱物変移論、岩石磁気学に関する先端的な課題を理解して、課題の解決において重要な先行研究について学習する。学習した内容を発表し、討論を重ねることで、研究を進める発展的な方法論について学ぶ。各課題についてまとめることで論理的に思考する能力を習得する。						
(3)授業のキーワード	「地球物質科学の高度な専門知識」、「情報収集能力」、「分析能力」、「情報発信能力」						
(4)授業計画	第1回：ガイダンス 第2回：相平衡岩石学に関する先端的な課題の紹介 第3回：地殻火成活動史に関する先端的な課題の紹介 第4回：鉱物変移論に関する先端的な課題の紹介 第5回：岩石磁気学に関する先端的な課題の紹介 第6回：相平衡岩石学に関する先端的な先行研究の調査 第7回：地殻火成活動史に関する先端的な先行研究の調査 第8回：鉱物変移論に関する先端的な先行研究の調査 第9回：岩石磁気学に関する先端的な先行研究の調査 第10回：相平衡岩石学に関する重要な文献の抽出 第11回：地殻火成活動史に関する重要な文献の抽出 第12回：鉱物変移論に関する重要な文献の抽出 第13回：岩石磁気学に関する重要な文献の抽出 第14回：相平衡岩石学に関する重要な文献の読解 第15回：地殻火成活動史に関する重要な文献の読解 第16回：鉱物変移論に関する重要な文献の読解 第17回：岩石磁気学に関する重要な文献の読解 第18回：相平衡岩石学に関する重要な文献の評価 第19回：地殻火成活動史に関する重要な文献の評価 第20回：鉱物変移論に関する重要な文献の評価 第21回：岩石磁気学に関する重要な文献の評価 第22回：相平衡岩石学に関する発展的な課題解決法の提案 第23回：地殻火成活動史に関する発展的な課題解決法の提案 第24回：鉱物変移論に関する発展的な課題解決法の提案 第25回：岩石磁気学に関する発展的な課題解決法の提案 第26回：相平衡岩石学に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第27回：地殻火成活動史に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第28回：鉱物変移論に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第29回：岩石磁気学に関する発展的な検討事例についての紹介と討論 第30回：最終総括						
(5)成績評価の方法	日常点から作成する評価原案をもとに、全教員の議論により成績評価を行う。						
(6)成績評価の基準	得点率による評価基準は次のとおりとする。90%以上 秀、89-80% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可						
(7)事前事後学習の内容	事前に紹介する論文をよく読んでおくこと						
(8)履修上の注意	特になし						
(9)質問,相談への対応	研究室にて随時対応する。						
【教科書】	必要に応じて論文、教科書を紹介する。						
【参考書】	必要に応じて、紹介する。						